



バスケットボール部10年ぶりウインターカップ出場

監督の思い「WCに向けて」

11月5日(木)～8日(日)に第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会県予選が行われました。



新型コロナウイルスの影響や様々な不安もある中で無事に大会が開催されたこと、多くの選手達が真剣に試合に臨めたことに感謝の気持ちしかありません。

1月の県新人戦で4位という結果に終わり、その悔しさをぶつけること。そして、2年連続で決勝の舞台で敗れている先輩達の借りを返すこと。この2つを目標として挑みました。

今大会の大きなヤマ場は、準決勝の第1シード川内高校戦でした。試合の序盤は主導権を握る展開となりましたが、後半は一転して猛攻に耐える時間が長くなりました。終盤は一進一退の攻防の連続となり、延長にもつれ込んだこの試合、同点で残り0.2秒の場面、フリースローを沈めて勝利しました。

この試合に勝ったことは、ただ決勝にコマを進めただけでなく、精神的にも大きく成長し、何かを期待させる試合となりました。

決勝戦は個人の能力が高い第2シードのれいめい高校でした。試合の序盤から先手を取り、後半に一時は同点とされるも、終始落ち着いて試合をコントロールし、10年ぶりの優勝をつかみ取ることができました。

10年ぶりのウインターカップですが、昨年度はインターハイを戦う先輩達を見ている。自分たちの力量も把握しています。だからこそ、結果だけではなく、そこまでのプロセスにこだわっていきます。

まだまだ未熟なチームです。面倒なことに目を背けず、ひとつずつ真摯に受け止め、選手達が少しでも成長する姿を期待したいです。

もう一度チーム一丸となり、「できること」を徹底し、磨いて、全員がそれを信じ戦えるよう、最高の準備をするのみです。

「鹿工魂」を胸に、ひるまず、ひたむきに戦ってきます。



主将から



建設技術系3年 中俣 淳之介(田崎中)

私たちバスケットボール部は、先に行われたウインターカップ県予選で優勝し、12月23日(水)から行われる本大会に10年ぶりに出場させていただきます。

県予選では、一人一人がスカウティング班やサポート役などに分かれ、それぞれが役割を全うし、チーム一丸となって大会に臨むことができました。

10年ぶりというプレッシャーもありますが、自分たちのやるべき事を徹底し続け、チャレンジャーとして相手に食らい付けるよう全力でプレイしていきたいです。残された練習や日常生活をしっかりと行い、個人としてもチームとしてもベストな状態で挑み、良い結果を報告できるよう頑張りたいと思います。

応援宜しくお願い致します。

鹿児島県高等学校工業クラブ連盟 第29回 生徒発表大会

令和2年 11月10日(火)、本校電気技術系3年1組田原寛人君作の「未来を描こう我が若人 十人十色の花咲かせ」をテーマに掲げ第29回生徒発表大会が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、幹事校である薩南工業高等学校を中心に、県下21校をネットワークで繋いだリモート開催となりました。

本校では代表の生徒たちが、ビデオカメラを通して配信される他校の生徒たちの普段の学習成果の発表などを視聴しました。様々な他校生の取組が今後の生徒たちの学習活動の参考になったと同時に、リモートでの開催自体がこれからの時代を担う生徒たちには大きな成果として心に刻まれたようです。

本校からは、工業化学系3年生8名(2チーム)が計算技術競技に参加しました。結果は右のとおりです。

第29回生徒発表大会 入賞者

●大会テーマ

優秀賞	電気技術系3年1組	田原 寛人	坂元 中
優良賞	情報技術系2年	岡 佑亮	西紫原中

●計算技術競技部門

(団体の部)9位	鹿児島工業高等学校(1)
	工業化学系3年 安樂、平、中原、本石



インターンシップ報告

令和2年11月10日(火)～12日(木)

マルセ工販株式会社

電子機械系2年1組 籍 嵐(河頭中)

私はインターンシップでマルセ工販に3日間行かせて頂きました。

私が3日間の中で印象に残ったことはまず初日の説明で、船舶エンジンを整備するには船用機関整備士という資格が必要であると知ったことです。次に印象に残ったことは、実際に使用されているフェリーの機関部に入り、エンジンの排気弁という部品の交換を見たこと、また、定期検

査にきた漁船の機関部を見たことです。普段は絶対に見ることのできない船の裏側を見るという貴重な体験をすることができました。最後に最も印象に残ったことは、マルセ工販の会長からの今後の進路についてのアドバイスの言葉でした。

私は今回のインターンシップの体験を今後の進路選択、また実際に就職したときに活かしていきたいと思います。



今別府産業株式会社

電気技術系2年1組 堀 諒雅(喜入中)

私は、今別府産業株式会社の本社にてインターンシップをさせて頂きました。

初日は、会社の説明・ショールームの見学で太陽光電池パネルについて学習しました。会社説明の時、就職する時に必要な資格などを聞くことができました。ショールーム見学では、太陽光電池パネルの仕組み、企業別の太陽光電池パネルの特徴などを学習しました。2日目は太陽光電

池パネル設置の手伝い、3日目は太陽光の点検に行きました。実際の現場に同行して手伝いをするということとても新鮮な体験をさせて頂きました。

今回のインターンシップで、私は仕事の大変さや仕事の雰囲気を知ることができました。これからの自分の進路実現のためにインターンシップで学んだ事を生かしていきたいです。



富士電機ITソリューション株式会社

情報技術系2年 久保田 練生(輝北中)

今回私は富士電機ITソリューション株式会社にてインターンシップをさせて頂きました。初日はPCの解体・組立を体験し、部品について詳しく教えていただきました。そして、3日目には初日に教わったことを現場での修理を通して見学させて頂きました。社員の方の正確で素早い作業に今までの経験と知恵の豊富さを感じました。

2日目は新型コロナウイルス飛沫感染対策として作業場の机の中央に仕切りを作製する手伝いをさせて頂きました。

3日目に現場で見学させて頂いた時、お客様からの追加の部品を会社まで取りに戻る機会がありましたが、会社に着くとすでにその部品の準備がしており、対応力の高さに驚きました。

この3日間で同業者やお客様とのコミュニケーション、技術や経験が大事なことが分かりました。PC等の修理には免許があり、2年に1回の更新もあり、知識は常に増やしていく必要があるそうです。これらの学んだことを進路選択に役立てていきたいと思っています。



(公財)鹿児島県環境保全協会 工業化学系2年 上田平 菜子(清水中)・春成 千乃(伊集院中)

私達は、(公財)鹿児島県環境保全協会にてインターンシップをさせて頂きました。主に浄化槽の保守点検を行い衛生管理する機関で、2日目には採水作業と水の分析業務を体験しました。浄化槽の点検作業としては、pH・透視度・酸素濃度の測定などを1項目につき約20分行い、更に稼働中の浄化槽を見てチェックするという貴重な体験をさせて頂きました。分析業務では、分析の大半を機械で行うので

前処理、つまり検水用容器の詰め替え作業及び洗浄を行い、さらに最終日は汚濁度測定、SSや大腸菌の検査など学校にはない機器を用いた分析業務も次第に正確にこなせるようになりました。本校卒業生の話も伺うことが出来ました。3日間を通して、私達はどうな業務が自分達に向いている、やりがいがあるのかを見つけることが出来ました。この体験を今後の進路実現の大きな強みにしていきます。



有限会社 三島建築設計事務所

建築系2年 黒岩 李羽(明和中)

今回私は、(有)三島建築設計事務所にお世話になりました。初日の朝は、緊張して固まってしまいましたが、忙しい仕事の合間に声をかけてくださる職場や現場の方々の優しさで緊張をほぐすことができました。県庁での会議を見学させていただいた時は、実際にある建物に関する話しだったので興味深く、出席者それぞれの立場からの意見を聞けてすごく貴重な時間になりました。現場見学では、

職人さんが工事を行っているところを間近で見せていただき、また、職人さんと社長の会話を聞くことでとても勉強になりました。

3日間を通してパソコンと向き合っている時間より、現場や会議で人と関わる人が多いことが分かり、人間関係が大事な仕事だと実感しました。今回学んだ事を進路選択に活かしていきたいです。



コーアツ工業株式会社

建設技術系2年 平山 海正(川内北中)

私はインターンシップで、コーアツ工業株式会社にお世話になり、橋の現場やコンクリート製品を作る工場を見学させて頂きました。

現場見学の中で一番印象に残っているのは、実際に工場で作られた橋桁を架設している様子を見せて頂いたことです。その現場に使用されている橋桁は大隅にある工場で、プレテンション方式と言われる先にPC鋼材に緊張を

かけ、そこにコンクリートを打つ方法で作られていました。橋桁を作る会社は他にもありますが、それを架けられるのは鹿児島県内ではコーアツ工業だけだということです。他の現場では絶対に見ることのできない貴重な見学をすることができました。この体験を今後の進路選択に活かしていきたいです。



株式会社 島津興業

インテリア系2年 篠原 さくら(谷山中)

私は今回、株式会社島津興業の薩摩ガラス工芸でインターンシップを体験しました。3つの作業を3人の実習生でローテーションする形での実習になりました。私は初日に切子の加工、二日目に生地や製品に問題がないか調べる製品検査、三日目に切子の元になる生地作りの吹き場を経験しました。緊張で上手くいかなかった際は、事業所の

方々が温かく接して下さいました。私は、今回のインターンシップを通して、どこ部署にも危険な機械が身近にあり、安全と慎重な行動が大切だと気づきました。また、働くことの大変さと楽しさを実感すると共に、このような貴重な経験ができたことに感謝しています。この経験を進路実現のために活かしていきたいです。



鹿工タイム「産業現場見学」

12月2日(水)1年生は総合的な探究の時間を活用して、進級予定の系に分かれて県内の各企業を訪問しました。生徒たちは、各企業の方々の丁寧な説明を熱心に聞き、現場の緊張感のある雰囲気に圧倒されていました。1年生は実際の現場を見学し、将来の進路に対して考える良い機会となりました。



電子機械系



電気技術系



情報技術系



工業化学系



建築系



建設技術系



インテリア系

修学旅行を楽しみました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施が中止。それとも県内。ぎりぎりまで議論を重ねてきました。しかし、生徒にとって修学旅行の意義は大きく、最大限の対策を行いながら屋久島・種子島・指宿方面の修学旅行が実施されました。高速船移動や宿泊可能人数もあり、2学年全員での移動は難しく、日程や行程を入れ替えながら3班に分かれ出発しました。生徒たちは屋久島・指宿の自然あふれる環境を体験し雄大さを感じることができました。また、ものづくりの最先端である宇宙センターや時代を変えた種子島の鉄砲館を訪問できたことで大きく視野を広げることができました。

修学旅行中、生徒の言動は素晴らしく、限られた状況の中で病気や怪我もなく大いに旅行を楽しみ、笑顔があふれる姿を見ることができました。今回、旅行に関係してくださった皆様方に心より感謝申し上げます。



天文館ミリオネーション設置工事参加

天文館ミリオネーション設置工事実習が、電気技術系3年1組が、11月9日(月)に、電気技術系3年2組が11月11日(水)に参加して行われました。3年前から鹿児島県電気工業組合の計らいで、実施しています。

今年は、新型コロナウイルスの影響で、実習が行われるか心配されましたが感染症対策をしっかり行う事で、なんとか実施する事ができました。二日間とも晴天に恵まれクラスを5人から7人のグループに分けて、各会社が担当する部署・部門の工事を行う事ができました。それぞれ各企業の方々が丁寧に教えていただきました。わずか1日ずつでしたが、貴重な経験をさせていただきました。残念ながら、今年は点灯式は実施されませんが、12月4日(金)から来年1月17日(日)まで天文館公園を約100万球のLED電球で彩る大規模なイルミネーションが開催されます。



部活動紹介 No.3

卓球部

現在卓球部は2年生9名、1年生4名の計13名で活動しています。チームの目標は、県高校総体で優勝し、インターハイに出場することです。昨年度は3年ぶり3度目のインターハイに出場し初の1回戦突破を果たすことが出来ました。今年度は新型コロナウイルスの影響で高校総体が無くなり先輩方は悔いの残る形で終わってしまったので、先輩方の分もインターハイに出場出来るように日々頑張っています。



柔道部

私たち柔道部は、部員18名で県大会優勝を目標に日々の練習に励んでいます。今年は新型コロナウイルスの影響で様々な大会が中止となり柔道着を着ての練習が出来ないという苦しい期間もありましたが、柔道の練習が再開すると、柔道が出来るという喜びと共に苦しい時期を乗り越えたからこそ、チームの絆も深くなりました。部活動を通して、柔道から様々な事を学んでいます。それは、勝負の厳しさはもちろん「礼に始まり礼に終わる」と言われるように礼節を重んじる武道です。これから相手を敬う気持ちを忘れずに日々の練習に精進していきたいです。そしてインターハイ予選の出場すら叶わず引退していった先輩方の想いを胸に全力で取り組んでいきます。



水泳部

水泳部は、現在2年生3名、1年生3名の計6名で活動しています。平日は、学校にプールがないため各クラブでの練習や筋力トレーニングを、休日や長期休業中は鴨池プールを利用して練習しています。先日九州大会出場経験のある3名の3年生が抜けた穴が大きく、フリーリレー・メドレーリレーともに思うような結果を出す事ができませんでした。しかし、九州大会出場を目標に、自己ベストを目指し頑張っています。



アーチェリー部

私たちアーチェリー部は現在男子8名、女子4名の計12名で活動しています。3年生が引退し、1年生のみですが日々練習に励んでいます。今年度は新型コロナウイルスの影響で多くの大会がなくなりましたが、昨年はインターハイや九州新人大会などに出場しています。私たち先輩方に続き、全国大会に出場できるように日頃の練習をしっかりと取り組みたいと思います。1年生だけでなくまだまだわからないことも多いですが、部員一丸となって自分たちができることを精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします。



サッカー部

サッカー部はこれまで全国高等学校サッカー選手権に4度出場しています。Communication(意思疎通を大切に)、Compact(コンパクトなまとまり)、Collective(集団・チームで戦う)、Compensation(お互いに足りない部分を補う)という4つの「C」をチームコンセプトに掲げ、自ら考え主体的に行動できるチームを目指しています。



弓道部

我々弓道部は、部員29名顧問の先生3名を合わせた計32名で目標である「全国制覇」に向け、先生や仲間を信じ日々練習に励んでいます。「明るく元気よく前向きに」をモットーに厳しい練習も笑顔で乗り越えられるよう、みんなで助け支え合い、仲間との絆を大切に頑張っています。支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、活動してまいりますので応援よろしくお願いします。



パソコン部

パソコン部では、ハードウェア班とソフトウェア班に分かれて活動を行っています。ハードウェア班は、2年生7人で活動しており、主な活動は電子工作です。昨年度製作したLEDキューブは、製図から部品のはんだ付け、プログラミングまでを全て自分達の手で行いました。分からない事は顧問の先生の指示を仰ぎながら、ものづくりに関する知識や技術の習得のため、和気藹々とした雰囲気の中で日々精進しています。ソフトウェア班は、3グループに分かれて活動しています。一つ目は、ゲーム制作を目的とする「ゲーム制作班」、二つ目は、アニメ・動画制作を目的とする動画編集班、三つ目は、シナリオ作成・イラストなど多目的な制作を目的とするノベルゲーム班に分かれ、それぞれの個性を出し、楽しみながら制作することを目標に活動しています。



メカトロ部

メカトロ部では、マイコンカーラリーという競技大会への出場を目標に活動を続けています。マイコンカーとは、自立式の自走マシンのことで、決められたコースをどれだけ速く完走するかのタイムを競う競技です。タイムをあげるためには、マシンを製作するハードウェア面と、自立で走行するためのソフトウェア面の両立が必要となります。ハードウェア面では、工作機械を使いながら精度の高いマシンを一人ずつ製作します。ソフトウェア面ではC言語を学習しながら、さまざまなコースに対応できるようなプログラムを確立していきます。先日行われた県大会では、個人・団体優勝することができました。今後も、より上位にいくべく邁進していきますので、ご声援のほうよろしくお願いします。



3学期の主な行事	1月	2月	3月
	8日(金) 始業式・頭髪服装指導 16日(土) 大学入学共通テスト 17日(日) 大学入学共通テスト 22日(金) 各系進路報告会・情報技術検定 27日(水) 工業系高校生のための県内企業説明会(2年) 27日(水)～29日(金) 卒業考査	4日(木) 推薦入試 5日(金) 総探(先輩の話を聞く会) 8日(月) 頭髪服装指導 10日(水) 校内ロードレース大会 18日(木)～24日(水) 学年末考査 26日(金) 卒業式予行・授賞式・同窓会入会式	1日(月) 卒業式 5日(金) 頭髪服装指導 9日(火)・10日(水) 一般入試 25日(木) 終業式・大掃除 26日(金) 離任式